科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER38 1M5 English Reading			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 國友　万裕		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	水1	配当学年	１回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

F.Scott Fitzgeraldの小説The Great Gatsby（1925）を読む。1920年代のアメリカは、第二次世界大戦後の好景気に湧き、表向きは華やかな時代であった。女性の参政権が与えられ、フラッパーと呼ばれる新しい女性が生まれ、女性が自由になった時代でもあった。大きくモラルが変わった時代とも言えよう。The Great Gatsbyは、その時代にあって、貧しい出自であるがゆえに金持ちの世界に憧れ、自分が夢の象徴と信じた女性デイジーを追い求めるギャツビーという男の姿を描いていく小説である。この作品はアメリカ文学史を語る上で欠かすことのできない小説であり、モダン・ライブラリーが選ぶ最高の小説100では２位に選ばれているほどの名作である。また何度か映画化もされ、『華麗なるギャツビー』という日本題名で知られている。
物語は、デイジーが富豪の夫トムと暮らす大邸宅にデイジーの従兄弟でギャツビーの隣人であるニックが訪問するところから始まる。ニックはこのドラマの語り手だが、このニックを通して描かれるアメリカの有閑階級の姿をまずは考えてもらいたい。
小説を読みながら、1920年代のアメリカの歴史、文化、社会、階級など、様々な問題についての解説をたっぷり加えていきたいと思っている。一度は原文でじっくり読んでおきたい名作であり、今回１年間かけてたっぷり味わっていきたいと思っている。

[到達目標]

英語のペーパーバックを読めるようになる。
アメリカの文化、社会、歴史について理解できるようになる。
アメリカが抱える問題について考えることができるようになる。

[授業計画と内容]

テキストの前半部を読みこなすことを目標とする。計画は以下のとおりだが、授業の状況によって変更されるので、その点は留意して欲しい。
このテキストでは、Chapterごとのタイトルはないが、前期に読む部分は、アメリカ東部に出てきた語り手のニックが、Gatsbyをはじめとする様々な人物と交流するところが描かれる。

第1回　Introduction
第2回　Chapter 1
第3回　Chapter 1
第4回　Chapter 1
第5回　Chapter 2
第6回　Chapter 2
第7回　Chapter 2
第8回　Chapter 3
第9回　Chapter 3
第10回　Chapter 3

英語リーディング ER38(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER38(2)

**第11回　**Chapter 4
**第12回　**Chapter 4
**第13回　**Chapter 4
**第14回　**Chapter 4
第15回　期末試験
第16回　フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
平常点20パーセント
中間試験30パーセント
期末試験40パーセント
プレゼンテーション10パーセント

[教科書]

F. Scott Fitzgerald 『The Great Gatsby - Reader's Library Classic』（Reader's Library Classic）ISBN: 1954839243

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習は各自のペースで行うこと

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]